

大崎指選第36号
令和5年11月10日

大崎市長 伊藤 康志 様

大崎市指定管理者選定委員会
委員長 菅原 貞一

令和5年度大崎市指定管理者選定委員会における選定結果について（報告）

大崎市指定管理者選定委員会において、大崎市松山酒ミュージアム、大崎市松山華の蔵の指定管理者選定にあたり、申請団体から提出された申請書を審査し、下記のとおり選定したので報告します。

記

1 指定管理者候補者

所在地 大崎市松山千石字大樺14番地
名 称 (株)一ノ蔵
代表者 代表取締役 鈴木 整

2 選定経過

選定委員会（1日目）令和5年10月25日（水） 委員会設置、現地視察
選定委員会（2日目）令和5年11月1日（水） 審査

3 選定委員会の委員

委員長 菅原 貞一
委 員 千葉 三強（職務代理）、遠藤 長、小笠原 智世、小野寺 正晃、
佐藤 明妙、佐藤 光、長野 香織

4 審査方法

当施設の審査は公募によらない候補者の選定とし、申請団体を候補者とすることについて、市の選定基準に従い指定申請書の審査及び団体へのヒアリング等により各委員が点数評価を行い、その評価結果を参考に委員の合議により候補者を選定した。

5 審査得点（委員1名の欠席により7名）

団 体 名	総 合 点	平 均 点
(株)一ノ蔵	592 / 700	84.57

6 選定理由

申請団体は、酒文化に根差した地域産業の活性化に欠かせない団体である。株式会社一ノ蔵本社の事業と連携した事業展開に期待できるほか、市の施策がより効果的に行われるような積極的な取り組みが期待できる団体である。

7 審査の総評

当該施設は、松山地域における観光・文化の発信基地として、古くからの「酒づくり」を中心とした醸造発酵技術に関する資料等を、株式会社一ノ蔵の全面的な協力のもとに展示し、地域の文化や産業振興の拠点施設として、効果的な管理運営が行われてきた。これまでの実績から、今後とも引き続き安定した管理運営を期待するものであり、インバウンドを視野に入れたPRの工夫や企画の展開、展示設備の更新についても市と十分な協議を行い、地域産業の相乗的な効果が得られるような事業展開に期待する。



成平	昌介	昌樹	昌樹
下見	申込	印	捺印